

# 厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植委員会（第21回）

## 議 事 次 第

日時：平成17年9月29日（木）

13:00～15:00

場所：経済産業省別館944号会議室

### 1 開 会

### 2 議 事

- (1) 肝腎同時移植について
- (2) 生体肝移植ドナーのアンケート調査について
- (3) 臓器提供意思登録システムの整備について
- (4) その他

### 3 閉 会

厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植委員会（第21回）

配付資料一覧

資料1 肝腎同時移植について

資料2-1 生体肝移植ドナーアンケート調査・報告と提言

資料2-2 生体肝移植における肝提供者の提供手術後の状況に関する研究  
報告書（2005年3月）

資料3 臓器提供意思登録システムの整備について

資料4 平成18年度移植対策関係予算概算要求の概要

資料5 前国会に提出された関連法律案について

資料6 新デザインの「臓器提供意思表示カード」を発行開始  
（（社）日本臓器移植ネットワーク発表資料）

資料7 黄色と緑のリストバンド約10万本を全国で配布  
（（社）日本臓器移植ネットワーク発表資料）

平成17年9月29日

健康局臓器移植対策室

## 肝腎同時移植について

### 1. 現状

肝移植を必要とする肝疾患患者の中には、不可逆的な腎不全の合併症例があり、肝腎同時移植が望まれる。現状では、両臓器の移植を希望して日本臓器移植ネットワークに登録していても、両者で緊急性の順位に違いがあると、肝腎同時移植を受ける機会は極めて稀となる。

### 2. 脳死肝移植適応評価委員会からの要望（別添）

### 3. 今後の対応（案）

上記要望について、肝臓移植に関する作業班・腎臓移植に関する作業班を合同開催し、検討する。

平成17年3月30日

日本臓器移植ネットワーク医療本部  
野本亀久雄 本部長殿  
菊地 耕三 副本部長殿

脳死肝移植適応評価委員会  
委員長 藤原 研司

### 肝腎同時移植についてのお願い

肝移植を必要とする肝疾患患者の中には、不可逆的な腎不全を合併している症例があり、その際、肝腎同時移植が望まれます。

しかし、両臓器の移植を希望して日本臓器移植ネットワークに登録していても、両者で緊急性の順位に違いがあると、肝腎同時移植を受ける機会は極めて稀となります。

そのため、かかる事例については、肝移植レシピエントの順位が高い場合に限って、優先的に1腎を配分されれば問題は解決されます。第三者の善意で提供された臓器の最良の活用にも繋がるものと考えます。

この肝腎同時移植の実現に向けて、貴本部から厚生科学審議会臓器移植委員会の審議に挙げるべく依頼書をご提出いただくようお願い申し上げます。